

令和3年度 指定管理者総合モニタリング評価表

施設名称	塩尻市ふれあいセンター東部		
所在地	塩尻市大字峰原173番地1		
指定管理者名	社会福祉法人塩尻市社会福祉協議会		
指定期間	平成31年4月1日 ~ 令和6年3月31日		(5年間のうち3年目)
募集方法	公募	施設担当課	健康福祉事業部 福祉課

1 業務実績（指定管理者）

当初計画	実績																																	
【コミュニティソーシャルワーカーの設置】	【コミュニティソーシャルワーカーの設置】																																	
1 総合相談事業 社会福祉士を配置し地域福祉推進センター、ふれあいセンター洗馬・広丘と連携して、個別支援、地域支援、有償福祉サービスの仕組みづくりを進めることで地域課題の解決に対応します。	1 総合相談事業 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 15%;">・相談件数</td> <td style="width: 35%;">福祉相談</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">559件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>ボランティア相談</td> <td style="text-align: right;">17件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>有償福祉サービス</td> <td style="text-align: right;">114件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>福祉学習</td> <td style="text-align: right;">16件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>地域支援</td> <td style="text-align: right;">47件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>健康相談</td> <td style="text-align: right;">3,446件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>介護相談</td> <td style="text-align: right;">7件</td> </tr> <tr> <td>・相談形式</td> <td>電話</td> <td style="text-align: right;">559件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>訪問</td> <td style="text-align: right;">114件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>来所</td> <td style="text-align: right;">45件</td> </tr> <tr> <td></td> <td>会議</td> <td style="text-align: right;">59件</td> </tr> </table>	・相談件数	福祉相談	559件		ボランティア相談	17件		有償福祉サービス	114件		福祉学習	16件		地域支援	47件		健康相談	3,446件		介護相談	7件	・相談形式	電話	559件		訪問	114件		来所	45件		会議	59件
・相談件数	福祉相談	559件																																
	ボランティア相談	17件																																
	有償福祉サービス	114件																																
	福祉学習	16件																																
	地域支援	47件																																
	健康相談	3,446件																																
	介護相談	7件																																
・相談形式	電話	559件																																
	訪問	114件																																
	来所	45件																																
	会議	59件																																
【東部圏域の地域福祉活動の推進】	【東部圏域の地域福祉活動の推進】																																	
1 講座の開催 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">・東部圏域いきいきボランティア活動講座</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">3回</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">60人</td> </tr> <tr> <td>・地区ボランティアお役立ち講座</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: right;">60人</td> </tr> <tr> <td>・子ども福祉講座</td> <td style="text-align: center;">3回</td> <td style="text-align: right;">60人</td> </tr> </table>	・東部圏域いきいきボランティア活動講座	3回	60人	・地区ボランティアお役立ち講座	3回	60人	・子ども福祉講座	3回	60人	1 講座の開催 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">・東部圏域いきいきボランティア活動講座</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">4回</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">81人</td> </tr> <tr> <td>・地域づくり啓発講座（しおじりつながるプロジェクト）</td> <td style="text-align: center;">4回</td> <td style="text-align: right;">32団体</td> </tr> <tr> <td>・子ども福祉講座</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3回予定したがコロナウィルス感染拡大のため中止</td> </tr> </table>	・東部圏域いきいきボランティア活動講座	4回	81人	・地域づくり啓発講座（しおじりつながるプロジェクト）	4回	32団体	・子ども福祉講座		3回予定したがコロナウィルス感染拡大のため中止															
・東部圏域いきいきボランティア活動講座	3回	60人																																
・地区ボランティアお役立ち講座	3回	60人																																
・子ども福祉講座	3回	60人																																
・東部圏域いきいきボランティア活動講座	4回	81人																																
・地域づくり啓発講座（しおじりつながるプロジェクト）	4回	32団体																																
・子ども福祉講座		3回予定したがコロナウィルス感染拡大のため中止																																
2 地域支え合い支援 ・小地域の支え合い仕組みづくり	2 地域支え合い支援 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 35%;">・子どもの居場づくり・子ども食堂</td> <td style="width: 15%; text-align: center;">3回</td> <td style="width: 50%; text-align: right;">41人</td> </tr> <tr> <td>・支部福祉懇談会</td> <td></td> <td style="text-align: right;">3地区実施</td> </tr> </table>	・子どもの居場づくり・子ども食堂	3回	41人	・支部福祉懇談会		3地区実施																											
・子どもの居場づくり・子ども食堂	3回	41人																																
・支部福祉懇談会		3地区実施																																

<p>3 社協支部・分会等との連携</p> <p>支部分会活動と連携し活動支援</p> <p>4 住民福祉活動の支援</p> <p>地域福祉推進センターと連携しボランティア活動等支援</p> <p>5 福祉学習の推進</p> <p>住民や学校における福祉学習を地域福祉推進センターと連携しコーディネート</p>	<p>3 社協支部・分会等との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松原区、町区ラジオ体操 8回 81人 ・松原区集いカフェ支援 1回 14人 ・地域の交通手段課題について検討 6回 ・お買い物サロン 1回 65人 <p>4 住民福祉活動の支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「文殊の会」活動支援 3回 <p>5 福祉学習の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・塩尻中学校 8回 208人 「福祉とは、障がいとは、年を取るとは」 ・塩尻西小学校 1回 35人 「聞き上手になれるかな」 ・啓発活動 4校 8回 塩尻東小学校 2回 塩尻西小学校 2回 塩尻中学校 1回 両小野中学校 1回
<p>【健康づくり活動の推進】</p>	<p>【健康づくり活動の推進】</p>
<p>1 生活習慣健康講座</p> <p>①運動を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングマシンを利用した運動 ・フィットネス <p>②生活指導を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・栄養管理 ・口腔ケア <p>2 健康づくりリーダー研修</p> <p>健康づくり活動が自主運営できるようリーダーを育成し活動を支援</p> <p>3 出前講座の開催</p> <p>職員が地域に向き講座を開催</p>	<p>1 生活習慣健康講座</p> <p>①運動を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・からだづくり健康教室 91回 589人 (第1期～第4期×2コース) ・ウォーキング教室 5回 30人 ・背骨コンディショニング教室 16回 139人 ・体幹トレーニング教室 10回 99人 ・筋膜リリース教室 10回 80人 ・リラックス&リフレッシュヨガ 1回 10人 ・朝の深呼吸ヨガ教室 6回 49人 <p>②生活指導を重視した講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・からだよろこぶ栄養教室 2回 38人 ・お口の健康づくり教室 2回 38人 ・睡眠教室 2回 38人 <p>2 健康づくりリーダー研修</p> <p style="text-align: right;">コロナウイルス感染予防対策のため中止</p> <p>3 出前講座の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・堀の内ヘルスアップ委員会ポッチャ 1回 14人

4 家族で運動教室 親子のための運動教室	4 家族で運動教室 ・親子で健康づくり教室 1回 15人 (ママフィットwithベビー)
5 機能訓練室の運営 地域健康増進の支援	5 機能訓練室の運営 ・個人運動利用者延べ 延べ 1,287人
【世代間交流の推進】	【世代間交流の推進】
関係団体、塩尻東部保育園と協力、支部分会と連携して幅広い世代との交流	・季節行事 壁面飾りつけ 2回 七夕 1回 季節のお風呂(リンゴ、ゆず) 5回 212人 しめ縄づくり講座 1回 14人 ・家族で作ってみよう 2回 26人 ・トールペイント 1回 6人 ・塩尻東保育園交流 コロナ予防中止 ・小中学校交流 コロナ予防中止
【東部圏域地域福祉ネットワークづくり】	【東部圏域地域福祉ネットワークづくり】
1 東部圏域地域福祉ネットワークの構築 福祉関係者による地域支え合い推進会議等で課題解決を協議、研究、開発	1 東部圏域地域福祉ネットワークの構築 ・民生児童委員定例会 17回 ・地域ケア推進会議 3地区実施
2 有償福祉サービス事業の実施	2 有償福祉サービス事業の実施
①生活支援サービス事業	・有償サービス事業の実施 サービスの提供(ゴミ出し、室内清掃、草取り) 33回
②コーディネート	活動時間 39.5時間 担当者打合せ会 12回
③しおりんサポーター養成講座の開催	サポーター新規登録 3名
④市内圏域ごとの実施の協力	利用者新規登録 5人
⑤地域での活動者のグループ化の支援	新規相談 12件 継続相談 45件 ・しおりんお助け隊連絡会 1回 ・しおりんお助け隊説明会 1回
【利用者の福祉の増進】	【利用者の福祉の増進】
1 相談支援	1 相談支援 ・健康相談 3,446件 ・福祉相談 559件 ・ボランティア相談 17件

2 講座の開催	2 講座の開催
①地区講座	①地区講座
	・生きがい講座 19回 236人
②介護予防講座の開催	②介護予防講座の開催
	・東部シニアサークル 12回 168人
	・からだリフレッシュ体操 12回 163人
3 福祉関係団体への会場提供	3 福祉関係団体への会場提供
	21団体 100件 950人
4 バス運行業務	4 バス運行業務 61回（往復）913人
	・講座 39回 482人
	・団体 22回 431人
5 利用者からの意見・要望の把握	5 利用者からの意見・要望の把握
①利用者懇談会の開催	①利用者懇談会の開催（7月） 1回 9人
②利用者アンケートの実施	②利用者アンケートの実施 25回
	各講座終了時 21回
	団体利用者・個人利用者 1回/年
	交流会・お買い物サロン 各1回
③ご意見箱の設置	③ご意見箱の意見 14件
	・塩尻市社会福祉協議会苦情解決に関する委員会 （9-3月） 2回
6 ふれあいセンター運営委員会	6 ふれあいセンター運営委員会
	・ふれあいセンター運営委員会 コロナ予防中止
7 地域交流の実施	7 地域交流の実施
①まつりの開催	①規模を縮小し交流会として実施（10月）
	1回 84人
②図書コーナーの利用	②図書利用者 58人 77冊
	・子供服おさがり会 4回
	・就労支援事業所と青空マルシェ 44回 205人
	・お買い物サロン（3月） 1回 65人 （講座16人、一般49人）
	・キッズスペース、卓球台設置
	・変わり湯のお風呂（リンゴ、ゆず、檜）
	13回 480人
8 入浴無料の日の実施	8 入浴無料の日
	コロナウイルス感染拡大予防対策のため中止

【施設維持管理】	【施設維持管理】
1 管理保守点検等業務	1 管理保守点検等業務
ア 建物保守管理業務	ア 建物保守管理業務
・特殊建物定期検査 1回/2年	・特殊建物定期検査 (11月) 1回/2年
	・職員による目視での点検 1回/週
イ 建築設備保守管理業務	イ 建築設備保守管理業務
・消防用設備点検業務 2回/年	・総合防災設備等点検 (8・2月) 2回
・電気保安業務 2回/年	・受電設備点検業務 (5・9月) 2回
・エアコン保守点検 2回/年	・エアコン保守点検 (6・10月) 2回
・自動ドア保守点検 3回/年	・自動ドア保守点検 (4・8・12月) 3回
・ボイラー保守点検 2回/年	・ボイラー保守点検 (9・3月) 2回
・地下オイルタンク点検 1回/年	・地下オイルタンク点検 (7月) 1回
ウ 備品等保守管理業務	ウ 備品等保守管理業務
・券売機点検 1回/年	・券売機点検 (7月) 1回
・必要な備品の随時修繕	・必要な備品の随時修繕 機械室換気扇配線、ヘアキッチャ蓋とパッキン交換 自動ドアふれ止め金具交換、床下溜水ポンプ排水
・マイクロバスの定期点検	・マイクロバス 3か月点検 車検
	・軽乗用車法定点検 12か月点検
エ 清掃業務	エ 清掃業務
・毎日の清掃	・館内日常清掃・消毒 6日/週
	・外駐車場トイレ清掃 6日/週
	・浴槽水質(残留塩素)測定 3回/日
	・コロナ感染予防の消毒 3回/日
	・ヘアキャッチャー清掃(職員) 1回/週
	・年末大掃除 (12月) 1回
オ 専門業者に委託した清掃、点検、検査	オ 専門業者に委託した清掃、点検、検査
・館内のじゅうたん清掃、ワックスがけ、窓ガラス拭き他	・専門業者による館内清掃等 2回/月
・貯水槽点検清掃・水質検査	・貯水槽点検清掃・水質検査 (11月) 1回
・浴室ろ過循環配管薬品洗浄	・浴室ろ過循環配管薬品洗浄 (5・11月) 2回
・浴槽水質検査(専門業者)	・浴槽水質検査(専門業者) (8・3月) 2回
・脱衣所ダニ駆除	・脱衣所ダニ駆除 (5・11月) 2回
カ 植栽等維持管理業務	カ 植栽等維持管理業務
1 庭清掃、剪定、下草刈り	1 庭清掃、剪定、草刈り、除草剤散布 (職員) 随時
2 警備業務	2 アルソック警備会社に委託 毎日
3 除雪業務	3 除雪業務 (職員) 随時
4 集金業務	4 入浴料は券売機にて精算 現金の収受は元気応援券不足分

【防犯、防災、緊急時の対応】	
消防計画により訓練実施	2回/年
	避難訓練 (8月) 1回 11人 塩尻東保育園、地域と合同防災訓練 (10月) 1回 11人 東部職員災害時研修 (5月) 1回 12人 AED・救急法講習 (12月) 1回 10人 緊急対応連絡事項は常勤会、職員会議で周知
【職員研修】	
社会福祉協議会及び事業所のの研修計画により実施	
	障がいのある利用者の理解と対応 (6月) 1回 11人 パラスポーツ (ポッチャ) リーダー研修 (7月) 1回 9人 決算評価・分析・管理職研修 (7月) 1回 1人 社会福祉士実習指導者講習会 (7月) 2日 1人 コミュニティにおけるソーシャルワーク力強化研修・長野2021 (9月) 2日 1人 危険物取扱者保安講習 1回 1人 (10月) 地域づくり人材養成研修 1回 1人 (10月) 地域づくり講演会「誰のための地域づくりか」 (11月) 1回 2人 松本ブロック社会福祉協議会職員研修会 (12月) 1回 2人 福祉職員生涯研修中堅職員課程 (12月) 2日 1人 安全運転管理者講習 (12月) 1回 1人 准正規・嘱託・非常勤職員職体験研修 (12月) 1回 1人 接遇研修 (2月) 1回 11人 社協発展強化研修 (3月) 1回 3人 交通安全運転研修 (3月) 1回 9人

2 施設の利用状況(指定管理者)

利用区分等	利用目標	今年度実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
開館日数	301日	301日	273日	110.3%
施設利用者	12,000人	15,138人	11,842人	127.8%
施設利用者数(団体)		2,852人	2,238人	127.4%
施設利用者数(個人)		12,286人	9,604人	127.9%
入浴者数	-	9,801人	7,945人	123.4%
入浴券売上	2,056,000円	2,390,400円	1,954,500円	122.3%
健康相談	-	3,446人	2,818人	122.3%
福祉相談	-	556人	510人	109.0%

3 利用目標の達成状況に対する評価・分析(指定管理者、施設担当課)

指定管理者の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策の「新しい生活様式」に対応した活動マニュアル見直しを行い、それに沿って県、市と連携して施設利用・講座等の運営を行い、感染者を出すことなく、安全、安心な運営ができた。 ・今年度利用目標数に対して114%の実績となり、昨年度対比では127.8%の大幅な増加となった。 ・コミュニティソーシャルワーカーを中心に、総合相談窓口として個別ケース、地域課題に積極的に対応するため訪問活動を行い、必要により各関係機関と連携を図り出向くなどして、各種相談件数を増やすことができた。 ・交通課題の一つの「買い物に不便を感じている」について、お買物サロンを立ち上げ令和4年度から月1回開催予定することとしている。 ・講座は定員を満たして開催、また、若年層利用に向けた内容や土日曜日の開催にするなど幅広い年代層の利用に努めた。 ・まん延防止期間中に中止となった講座については参加予定者に電話連絡、状況確認を行い引きこもり予防に努めた。 ・利用者の57%が60歳以上だったが、子供服おさがり会、マルシェ、キッズスペース、卓球台、季節のかわり湯で家族利用などが増え、特になし幼児から10代までの利用は昨年2.3倍となった。 ・まだ東部の知名度が低く事業内容も知らない方が多いため、今年度も引き続き魅力ある施設運営とPRに努める。
施設担当課の 評価・分析	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉相談等の件数が増加しているので、3つのふれあいセンターで協力し、地域からの要望に応えられるよう引き続き取り組んでほしい。 ・課題にもあるようにふれあいセンター東部の認知度や事業内容を高めるために、ホームページ等を積極的に活用して周知徹底に努めていただきたい。

4 収支状況(指定管理者)

(単位：円)

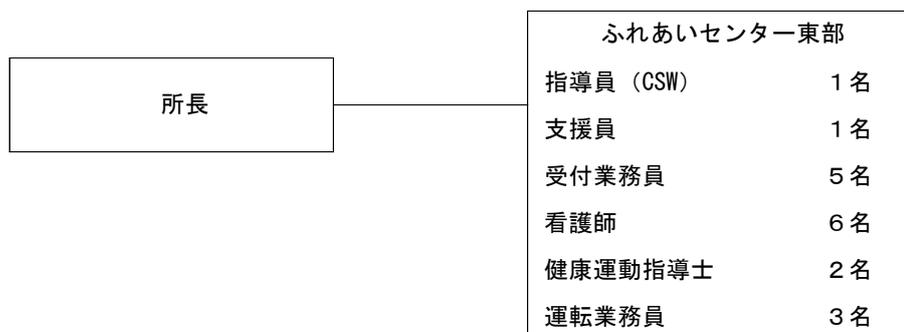
	項目	当初計画	実績 (ア)	前年度実績 (イ)	対前年 (ア) / (イ)
収 入	・ 指定管理料	35,120,000	35,120,000	35,120,000	100.0%
	・ 利用料収入	2,438,000	2,438,700	1,954,500	124.8%
	・ 受入研修費収入	1,000	0	0	-
	・ 会費収入	212,000	212,000	0	皆増
	・ 雑収入	267,000	267,111	181,859	146.9%
	収入計 (A)	38,038,000	38,037,811	37,256,359	102.1%
支 出	・ 人件費	19,982,000	19,821,631	21,332,676	92.9%
	・ 保健衛生費	144,000	135,390	104,454	129.6%
	・ 教養娯楽費	55,000	29,900	25,300	118.2%
	・ 水道光熱費	5,740,000	5,326,311	4,474,680	119.0%
	・ 燃料費	2,086,000	2,085,930	1,393,480	149.7%
	・ 消耗器具備品費	380,000	215,060	418,145	51.4%
	・ 保険料	271,000	230,360	277,285	83.1%
	・ 賃借料 (車輛)	184,000	183,600	183,600	100.0%
	・ 車輛費	165,000	72,698	36,680	198.2%
	・ 職員被服費	23,000	22,550	12,750	176.9%
	・ 諸謝金	1,210,000	1,176,500	839,750	140.1%
	・ 旅費交通費支出	2,000	0	808	皆減
	・ 研修研究費	29,000	14,200	4,600	308.7%
	・ 事務消耗品費	111,000	100,625	107,099	94.0%
	・ 印刷製本費	4,000	0	42,870	皆減
	・ 修繕費	400,000	111,100	234,450	47.4%
	・ 通信運搬費	215,000	208,095	212,213	98.1%
	・ 会議費	3,000	484	2,659	18.2%
	・ 業務委託費	2,336,000	2,313,825	2,196,175	105.4%
	・ 手数料	32,000	30,023	23,650	126.9%
	・ 保険料 (火災)	10,000	9,896	1,150	860.5%
	・ 賃借料	193,000	190,425	188,974	100.8%
	・ 土地・建物賃借料	18,000	16,900	17,400	97.1%
	・ 租税公課	3,000	400	400	100.0%
	・ 保守料	1,338,000	1,220,234	1,255,575	97.2%
	・ 諸会費	6,000	6,000	6,000	100.0%
	・ 雑支出 (退職年金事務費等)	40,000	26,074	39,948	65.3%
・ 固定資産取得支出	0	0	0	-	
・ 退職手当、年金共済掛け金	685,000	684,576	1,024,467	66.8%	
支出計 (B)	35,665,000	34,232,787	34,457,238	99.3%	
	収支 (A) - (B)	2,373,000	3,805,024	2,799,121	135.9%
	・ 事務諸経費	0	3,805,024	2,799,121	

5 財務状況を示す指標（指定管理者）

指 標	当年度	前年度
自己資本比率（資本/資産×100）	84.6%	84.7%
負債比率（（流動負債+固定負債）/資本×100）	18.2%	18.0%
固定比率（固定資産/資本×100）	95.3%	93.9%
流動比率（流動資産/流動負債×100）	506.4%	541.8%
総資産経常比率（経常利益/総資産×100）	1.6%	2.2%

6 職員の配置状況（指定管理者）

当初配置計画	配置実績
管理者 1 名（常勤） 社会福祉士（CSW） 1 名（常勤） 支援員 1 名（常勤） 理学療法士又は健康運動指導士 1 名（兼務） 支援員（受付・施設管理） 5 名（非常勤） 看護師 6 名（非常勤） 運転手 1 名（非常勤） 防火管理者・危険物取扱者・衛生推進員（いずれかの職種が兼務）	管理者 1 名（常勤）防火管理者、危険物取扱者兼務 社会福祉士（CSW） 1 名（常勤） 支援員（社会福祉士） 1 名（常勤） 健康運動指導士 2 名（委託職員） 受付、施設管理 5 名（非常勤） 看護師 6 名（非常勤）衛生推進員兼務 大型運転手 3 名（非常勤）



7 自主事業の状況（指定管理者）

当初計画		実 績	
地区講座（生きがい講座）	19回	地区講座（生きがい講座）	19回
地域交流事業（東部まつり）	1回	東部ふれあい交流会	1回
利用者懇談会	1回	利用者懇談会	1回
苦情解決に関する委員会	2回	苦情解決に関する委員会	2回
		子供服おさがり会	4回
		就労支援事業所と青空マルシェ	44回
		お買物サロン	1回
		季節のお風呂・変わり湯	13回

8 評価（指定管理者、施設担当課）

評価点は5段階としており、仕様書・事業計画等に対する達成度から判断します。

例えば、計画どおりの達成度であれば評価点は「3」となります。

評価項目の性質で、付けることができる評価点が制限されている項目があります。

評価点	達成度
5	: 120 % 以上
4	: 101 ~ 119 %
3	: 81 ~ 100 %
2	: 61 ~ 80 %
1	: 0 ~ 60 %

(1) 実施体制に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
施設運営状況	1	協定書等に従い、開館日や開館時間等を遵守しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	2	施設の目的が十分機能しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	3	施設の利用者数や稼働率は適正か	1	2	3	④	5	1	2	3	④	5
危機管理体制	4	避難経路が適切に確保されている等、利用者の安全が確保されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	5	危機管理に関するマニュアル等が整備され定期的に訓練等を行っているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	6	事故・災害等の緊急時の連絡体制は確立されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
職員体制	7	仕様書等に従った人員(人数、有資格者)を配置しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	8	スタッフのシフトは適正であるか(労働基準法を遵守しているか)	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	9	事業計画書に則した教育・研修を実施したか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
記録・情報管理体制	10	業務日誌等を適切に作成・保管しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	11	協定書等で定められた事業計画書・報告書等を提出しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	12	情報公開に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	13	協定書等に従い、情報を適切に管理、公表しているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	14	個人情報保護に関する規定が整備されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	15	個人情報等の管理は適切か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	16	情報漏えいを防止する仕組みや対応策が講じられているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
(1) 評価点合計 (16項目)			50					49				

(2) 収支等の評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
経理状況	17	指定管理に関する経費と団体の経費を区別して、適正に管理しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	18	専用の口座、帳簿等を備え、適切に経理処理を行っているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	19	収支計画書に則し、適正に予算を執行しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	20	利用料収入などの現金管理等が適切に実施されているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
収支状況	21	事業収支は妥当か	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	22	財務状況を示す指標の異常値、大幅な変動がないか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	23	計画どおりに経費節減の取り組みを行い、その効果があったか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	24	計画以外に経費節減に向けた取り組みを行い、その効果があったか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
(2) 評価点合計 (8項目)			25					24				

(3) サービス等の内容や水準に関する評価

評価項目	No.	評価基準	評価点									
			指定管理者					施設担当課				
利用者へのサービスの状況	25	施設の予約や利用等が、公平かつ適切に実施されているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	26	言葉づかい、態度、服装等の接遇は適切か	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
	27	利用者アンケートを実施し、その結果は妥当か	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	28	利用者からの意見や要望等について、可能なものは反映させているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	29	苦情や要望等に対して迅速かつ適切に対応しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	30	施設のホームページは効果的に運用されているか	1	②	3	4	5	1	②	3	4	5
	31	利用方法をわかりやすく説明できる仕組みができているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
事業の実施状況	32	事業計画書に則し、指定管理事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	33	施設の目的に沿って、自主事業を実施しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	34	各事業への参加や施設利用促進に向けた取り組みを積極的に行っているか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
維持管理状況	35	仕様書等に従い、清掃、警備、衛生の点検・管理を適切に行っているか	1	2	3	④	5	1	2	③	4	5
	36	施設や設備の点検・管理を適切に行い、履歴を適切に整理・保管しているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	37	必要な修繕を適切に行い、市に報告しているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	38	市と指定管理者の備品が明確に区別されており、台帳により適切に管理されているか	1	2	③	-	-	1	2	③	-	-
	39	外部委託内容は事前に市の承認を受けており、委託先に協定書を遵守させているか	1	-	③	-	-	1	-	③	-	-
	40	省エネルギー、省資源等環境への配慮がされているか	1	2	③	4	5	1	2	③	4	5
	(3) 評価点合計 (16項目)			50					47			

※No.39は外部委託がある場合のみ評価する。

(評価点の総計)

評価点総計 (満点164点)	指定管理者	125点	76.2%	施設担当課	120点	73.2%
-------------------	-------	------	-------	-------	------	-------

8 (総括) 評価に対する考え方 (指定管理者、施設担当課)

評価項目	評価項目No.とその評価点を付けた理由			
	No.	指定管理者	No.	施設担当課
(1) 実施体制	3	今年度実績は全体で対前年121.3%、目標値に対して114%とコロナ禍にあっても利用者が増加した。	3	感染症対策のため活動が制限される中、福祉相談が増加している。施設利用の機会をとらえた相談事業が実施されていることを評価する。
	5	災害時対応マニュアル、福祉避難所マニュアルの更新が出来なかったが、避難訓練、職員緊急対応の研修などが実施できた。	5	マニュアルの更新等に取り組み福祉避難所の立ち上げ等、有事の際に適切に対応できるよう取り組んでほしい。
	9	利用者の障害特性の理解と対応、接遇研修、緊急時対応研修などを行い、安心、安全、快適に利用できる施設に努めた。	9	高齢の利用者に配慮した研修、様々な利用者を想定した研修など、多様化する福祉の状況に応じた研修の実施に引き続き努めてほしい。
(2) 収支等の評価	19	適切に経理処理を行い予算執行ができた。入浴利用料は目標達成ができた。光熱水費は値上がりにより支出が増えた。	19	適正な予算執行に努めたことを確認した。
	22	財政基盤は安定している。	22	安定的な財政運営に努めていることを確認した。
	24	プレミアム商品券を使えるようにし、利用者の利便性を図り、事業者間取引券を施設経費支払いに利用して節約に努めた。	24	定められた指定管理料の範囲内で、事業内容や施設管理について工夫し、経費削減に努めたことを確認した。
(3) サービス等の内容や水準	30	年間計画にある講座の案内は載せることができた。写真などアップしてわかりやすく案内することができなかった。	30	利用者が正確な情報を得られるように定期的に更新するなど、見た方が興味を引くような内容に努めてほしい。
	34	CSWは各種団体、関係先と連携を図り課題解決、イベントの応援、参加ができた。3密の対応を徹底し、複数の独自事業に取り組み東部の周知を図ることができた。	34	利用者のニーズに合うような、事業(講座等)を開催するなど、工夫をして実施した。ホームページ等を利用した積極的な情報発信にも努めてほしい。
	35	仕様書に従い清掃、点検、検査を行い業務に支障なく安全、快適に施設を管理することができた。コロナ感染予防対策で換気、館内消毒を最低3回/日、利用状況に応じ追加して行った。	35	日々の業務の他に、利用者の安全安心を担保する取り組みを実施している。引き続き、状況に応じた対応に努めてほしい。

9 総合評価（指定管理者、施設担当課）

指定管理者	<p>■自己評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を徹底し、活動マニュアルに沿いできる限り地域に出向き、支援に努めた。感染者を出すことなく、利用数を増やすことができた。 ・60歳未満の利用者は昨年2割だったが、今年度は4割と若年層の利用を増やすことができた。 ・自主事業を積極的に行うことができた。 ・地域応援券を利用者の利便、事業所経費節減に有効活用できた。
	<p>■今後の改善策（短期的に対応可能なもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ホームページを有効に活用してPRに努める。 ・親子、若年層も含め更なる魅力ある講座の開催に努める。 ・自主講座の支援とリーダーの育成を行う。 ・マニュアル更新と福祉避難所立ち上げ訓練を行う。
	<p>■今後の改善策（長期的に取り組むことで課題解決を図るもの）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の人材育成（有償サービスの担い手、ボランティア、健康づくりリーダー）を行う。 ・地域の課題解決の支援を行う。 ・CSW活動の拡大と充実を行う。 ・地域福祉推進センターとふれあいセンター洗馬、広丘、東部3館の連携を行う。 ・安全、快適に利用ができるよう、また、緊急時等様々な事態に対応できるように職員の質の向上を目指す。
	<p>■施設担当課</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援、福祉・介護相談の件数が増加する中で、CSWの活動も広範囲にわたっているが、3つのふれあいセンターで協力し、地域からの要望に応えるよう積極的に活動していることは高く評価できる。 ・自主事業を多く計画して実施しているので、ホームページやSNSを活用して、幅広い年齢層の利用者増加に努めてほしい。 ・東部の地域福祉の拠点施設として設置され3年が経過している。東部圏域の地域全体の福祉の総合相談窓口としてホームページ等を利用して、さらなる周知の強化に努めてほしい。